

第 9 号



あおもり 町連だより

平成5年1月発行
青森市町会連合会
TEL 34-2584

町会連合会創立40周年



会長 能登 六男

町会の皆様
明けまして
おめでとう
ございます

◆街路灯に対する 電気料金の 補助額について

街路灯電気料金について、町会連合会は、平成四年度、六千四百四十万円を行政から補助を得て、各町会へ交付しておりますが、東北電力青森営業所は、各町会の街路灯の実態調査を実施した結果、街路灯数の増、料金の見直しによる街路灯料金の増高等により、各町会では、街路灯料金の支払いに余裕なく非常にこまった状態でありました。

町会連合会は、東北電力青森営業所に対し新料金の移行は、平成五年四月から徴収するように強く要望しましたが、内部事情もあることから、殆んどの町会は、十月からというところで合意しました。

しかし町会においては、十月からの支払いでも財政的に困難を来している町会もあることから、負担軽減のため青森市と電力青森営業所へ陳情した結果、四年度において料金の増額になった分については、ほぼ全額を助成できる見込みがつきましましたので、お知らせいたします。

の記念すべき年であり、記念事業を計画しております。
又、以前からの懸案事項であります町会連合会婦人部を新たに設置したいと考えて、諸準備を進めているところであります。
町会連合会は、今後とも一層努力を傾注し、ご期待に添う決意でありますから、皆様におかれまして、町連活動に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、益々のご健勝をお祈りして新年のご挨拶といたします。

昨年は、公衆街路灯の調査、それにかかわる街路灯料金の増額等、各町会が発足以来かつて無かつた程の困難な問題であったと思います。町会連合会は、各町会長の大きなご支援とご協力を得ながら、極力この問題に取り組み、青森市は勿論、東北電力青森営業所のご高配により、平成四年度街路灯料金増額の、ほぼ全額を円満に解決できましたことは、各町会が「明るく住みよい町づくり」を推進する熱意の賜であり誠に慶賀の至りであります。
本年は、町会連合会創立四十周年

◆平成四年度 市政懇談会

十月十九日、総合福祉センターで開催、市側から佐々木市長はじめ関係各部長、町連からは役員五十五名出席、青森市が計画実施している諸施策や、各町会が抱えている地域諸問題等について忌憚のない意見の交換を行った。

先づ、町連の能登会長から「日頃行政からのご指導ご支援に対し心からお礼を申し上げますと共に、本日の懇談会を機に青森市が一層発展するよう協力してまいりたい」とのあいさつがあり、佐々木市長から「青い森につつまれ、活力と潤いに満ちた北の中枢都市実現を目指し

- ①豊かな明日を担う人づくり
- ②活力に満ちた産業の基盤づくり
- ③住みよい、いきいきしたうれしいまちづくり
- ④健康であたたかい地域社会づくり

の目標のもとに、精力的に施策を推進してまいりたい」との力強いご挨拶があった。

町連からは、

○街路灯電気料金の補助金増額要請

ほか、公共下水道の現状と見通しなど、十一項目に亘る質問、要望が出された。

これに対し市は、街路灯については、町会の負担軽減を図る方向で、市町連と協議したいと答える等実りの多い懇談会となった。



◆市民表彰式

平成四年度の、市民表彰式が、昨年十一月四日、青森県教育会館で行われました。町会長として市政に協力された方の受賞者は左のとおりです。

- 須藤 五郎 塩町町会長
- 成田 東 若葉町町会長
- 看倉 謙一 三和町町会長
- 高松 武智訓 泉川町町会長

以上 四名



◆竜飛ウインド パーク見学

理事の研修会は七月十八日、「竜飛ウインドパーク」(集合型風力発電基地)見学。この基地は、我が国最大の規模で、試算によると年間最大の発電量は、五台でおよそ四百十万キロワットとなり、一般家庭約一・五〇軒分の一年間の電力消費量に匹敵するという。研修会参加者三十六名。

◆青函交流

八月六日、函館市町会連合会の水島会長以下役員二十名来青、当日「永くら」で交流研修後、市役所前観覧席で〃青森ねぶた〃を見物、勇壮華麗な青森ねぶたにすっかり魅せられ、当日は雲谷温泉に一泊。双方の絆を一層深め、再会を約して帰った。

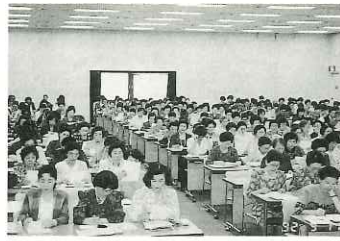
◆盛岡市町内会連合会 役員他四十五名来青

昨年九月二十八日、盛岡市町内会連合会長、坂井久四郎氏他四十四名が来青、青森市総合福祉センターにおいて、環境整備等の問題について、活発な交流研修を行なった後、青森市駒込にある梨の木清掃工場を見学し、有意義な交流研修を終えた。



◆人づくりは健康づくりから

第十五回町内婦人のつどいは、九月十一日、文化会館において開催。参加者は、三四〇名であった。



今回は、青森市が掲げる「健康であたたかいふれあいのある健康都市」形成の趣旨に鑑み、柿崎陽子講師による「人づくりは健康づくりから」と題する講演を実施、健康に対する関心を高め、意識の高揚を図った。

◆シートベルトをしめて気をしめて

交通事故は、地域の人々の積極的な活動にもかかわらず、青森市において昨年一年間の交通事故発生件数は、二、〇六二件、うち負傷者二、三五五、五人死亡者十八人となり、過去の記録を上廻り真に憂慮すべき、交通状況となりました。

死亡事故の原因は、無謀運転、飲酒運転等種々ありますが、シートベルトを着用しておれば、少なくとも三分の一以上は助かったと警察署では分析しています。

寒気のきびしい冬季を迎え、凍結路上での事故防止、飲酒運転は絶対しないよう、お互いに最善の注意をいたしましょう。

交通安全部会の事業現況

① 地区単位の交通安全パレードの実施
三十六地区のうち、十一地区で実施。

② 交通事故防止市民総決起大会開催
七月二十一日、アスパム前より交通事故防止パレードを実施。

③ 危険箇所改善調査
各町会から六十

五個所の改善要望書が提出され八月十一日、十二日関係者と調



査した結果、実施可能、不可能を関係町会へ回答した。

④ 「交通災害共済」への加入
一人年額三五〇円で、平成五年四月一日から平成六年三月三十一日まで、一年間有効。町会の団体取扱利用は便利です。詳しいことは、青森市交通安全対策室へ、お問い合わせください。

◆未納町会の善意あるご協力を

町会連合会が取りまとめております、青森公立大学の寄付金については、各町会から多大なるご協力を戴き深く感謝申し上げます。

しかし昨年公衆街路灯調査による、街灯費増額の大きい町会は、寄付金には及ばなかった点もあつたようでありますが、街灯問題も一応の解決ができましたので、改めてご協力を頂ければ誠に幸甚の至りであります。

第1次から第3次までの寄付金	9,770,194円
直接寄付した9町会分	1,420,000円
計	11,190,194円

更に第四次として、今年三月末まで受付を致しております。
青森公立大学は、目下完成の段階で、昨年十二月正式認可され四月開学を待つばかりとなりました。まだ未納の町会の善意あるご協力を切にねがう次第であります。



建設現場 視察

◆市長と語る地域懇談会六地区で開催

地域懇談会は、平成四年度、七地区を計画しておりましたが、現在までの実施状況は次のとおりです。

7月13日 南部第5区	8月2日 北部第2区
7月16日 東部第1区	8月21日 中部第3区
7月23日 中部第2区	11月19日 南部第8区

◆冠婚葬祭の簡素化推進

町会連合会の福祉部会が主体となり、毎年重点項目の一つとして各町会長等に対し、冠婚葬祭合理化推進の運動を展開しております。

① 会費制結婚披露宴の推進

最近の会費は一万三千円・一万五千元などと金額が高くなってきている傾向だが、会費はあくまでも一万円とし、その外は、招待した両家で負担することにより、気軽に参列することができ、大きな祝福が得られます。

② 葬祭の簡素化としては、葬儀の花輪はポスターを使用
香典返しは、簡単なおしるし程度にする。

◆ ポスター（一枚二五〇円）、ポスター台（無料貸付）は、町会連合会事務局にあります。

冠婚葬祭の簡素化推進は、一朝一夕にはできない難かしい問題でありますが、「ミエ」や「ムダ」をばぶき勇氣をもって実行されますようお願いしております。

◆四月から

青のポリ袋へ移行

燃える「ごみ」収集の際、黒のポリ袋の中に危険物が混入し、度々事故が発生しました、そのためかねてお知らせしているとおり平成五年四月から黒のポリ袋を廃止し、青のポリ袋（半透明）へ移行します、ご協力をお願い致します。

◆「ごみ」処理について

各町内で管理している「ごみ」の収集場所は、「ごみ」捨て場ではありません。お互いにルールを守り、住みよい町づくりに協力いたしましょう。

◆記念式典挙行

- 二〇周年 切島町会 平成4年6月
- 二〇周年 三和町会 平成4年10月
- 四〇周年 篠田町会 平成4年11月

◆地区のたより

◇ 子供会の廃品回収

幸畑団地西町会の「ひまわり子供会」（育成会長三上康隆）では、毎年四回にわたり子供達が廃品回収に



汗を流している。その収益は年額約十二万円の多額にのぼり子供会の事業運営に、大いに役立っています。

◆町会連合会

事務局からのお詫び

町会連合会事務局では、常時「ごみ」のポリ袋を安価にて斡旋しておりますが、昨年は例年の二倍以上という予想外の大量注文があり、そのため生産が追いつかず、切角のご注文に対して、皆様のご家庭へは大変遅れて配達になりご迷惑をおかけしました、誠に申し訳なく深くお詫び致します。本年も「ごみ」ポリ袋の斡旋を行ないませんが、昨年のごことを充分ふまえて、業者とも事前によく打合せし皆様にご迷惑のかららないよう注意しながら実施しますので、従前どおりよろしくお願ひ申し上げます。

哀悼録

（町会長）

- 東昭和町 細川 信男
 - 平4・10・28
 - 浦町第一 窪田 信介
 - 平4・11・20
 - 佃本町第一 鈴木 久男
 - 平5・1・6
- 謹んで哀悼の意を表します。

○あとがき○

月日の流れは水の如く、平成四年も瞬く間に過ぎ去った感であります。

振り返って昨年は、各町会の公衆街路灯に対する諸問題及び「ごみ」ポリ袋の斡旋に対する遅配等大変お手数を煩わしたり、おしかりを蒙ったりでしたが、本年は一層氣をしまして事務局の仕事を進めて参りますので、よろしくご指導の程お願ひ申し上げます。「とり」年の始めにあたって皆様のご多幸を心から念じております。

回																			
覧																			